



放送大学秋田学習センター所長就任のご挨拶



『放送大学の魅力』

放送大学秋田学習センター所長

倉林 徹



4月1日付けで秋田学習センター所長に就任致しました倉林 徹です。よろしくお願い申し上げます。まずは自己紹介させていただきます。私は東北大学工学部電子工学科卒業、および同大学院博士課程を修了後、仙台の(財)半導体研究振興会での研究員、東北大学大学院工学研究科での助手・講師、岩手県立大学教授などを経て、2011年3月に秋田大学大学院工学資源学研究科の教授として、約36年間教育研究に携わりました。専門分野は大まかに5年ごとに変化してきました。これは私の研究の経歴において3件の国家プロジェクト(各5年)に研究員として参加したことも関係していますが、これらの経験は今では大きな財産であると感じております。

初めに行った研究は、GaAsという半導体の有機金属気相成長法という当時世界中で着目されていた結晶成長方法で、なぜ良質のGaAs結晶ができるのか？その原理がわかっていなかったことから、その反応機構を実験により調べ上げるというものでした。化学メーカーや装置メーカーと共同研究を行いながら、赤外分光分析と質量分析装置などを用いて、約5年かけてその反応機構の全容を解明しました。そのあとの5年は解明した結果を応用してGaAs基板表面で起こる反応を選択的に制御してGaAsを1原子層ずつ結晶成長させるというものでした。そのあとの5年は開発した原子層成長技術を利用し、テラヘルツ周波数帯で増幅動作可能なトランジスタと、テラヘルツ帯で発振するダイオードの開発等、秋田に来てからの12年間はそのテラヘルツ周波数帯の電磁波を用いた様々な分析や生体計測に関する応用研究を行いました。

研究分野が変化するたびに、新たな分野の専門書や論文を読みあさり、国際学会に参加して最先端の情報を取り入れ、自分の思考の中に多くの情報を整理して定着させ、そこで漸く独自の研究テーマを見出してスタッフや学生と討論を繰り返しながら研究を進めていくのですが、この過程に醍醐味を覚えました。納得のいく結果が出たときは論文投稿や学会発表し、一時の満足感を感じつつも、すぐにまた新たな課題を設定し取り組んでゆくということの繰り返しでした。このような取り組みのなかで国内外の研究者との連携、大学内の教職員や学生との連携、行政関係の職員の方々のサポート等、様々な人に支えられ、研究を進めることが出来ました。

放送大学で学ぼうとしている皆様にも同様の多くの「支え」を得ることが可能だと思います。放送大学は卒業すると学位が貰える正規の大学でありながら、他の大学とは異なる魅力を持っていることは、大学案内等でご承知のことと思います。そこには6つの理由が上げられています。一つ目は、テレビ・ラジオ・インターネットやケーブルテレビ等、多様なメディアを通じて、自身が都合の良い時間や場所で学べることです。二つ目は、各分野でトップクラスの講師陣による授業を受講できることです。三つ目は、大学を卒業したい・学位を取得したい・資格を取得したい・好きな科目を学びたい等、皆さんの多様な目的に応じて学べることです。四つ目は、大学卒業資格を取得するまでにかかる費用が、入学金を含めてもリーズナブルな価格であることです。無料放送ですから視聴環境が整えば、受信費用もかかりません。五つ目は、放送大学の学生であれば、全国の学習センターで開講される面接授業を受講することが可能なことです。「面接授業開設科目一覧」に掲載されている、多彩な講師陣による開講科目は注目に値します。六つ目は、学生サポートセンターによる修学サポート体制が整備されていることです。放送大学の魅力はこれだけでは有りません。何処でも、誰でも、何時でも学ぶことが出来るように、全国に学習センターが設置されています。「ばっけ」をご覧の皆様は、秋田学習センターに所属し、ここで放送授業を視聴し面接授業を受けることができます。また、客員教員が学修相談に乗る体制も整えております。さらに、学生アドバイザーによる助言やサークル活動による交流も行われていますので、何時でも足をお運び下さい。最後になりますが、秋田学習センターを活用し有意義な学生生活を送られますことを切に願い、巻頭の言葉とさせていただきます。

2021年度第2学期 ご卒業・ご修了おめでとうございます！

秋田学習センターでは、2021年度第2学期をもって、教養学部34名・大学院1名が卒業・修了されました。
なお、教養学部「情報コース」を卒業された浅井冷子さんが名誉学生となりました。
教職員一同心からお祝い申し上げます。

4月9日(土)、秋田学習センターにおいて、新型コロナウイルス感染防止を図りつつ出席者を限定し、学位記授与式が挙行されました。卒業生・修了生11名が出席し、式は滞りなく終了しました。



学位記授与式の様子(学歌演奏)



学位記授与式 記念撮影

所長表彰

平成26年度に制定した「放送大学秋田学習センター所長表彰取扱要項」に基づき、所長表彰式を4月9日(土)の学位記授与式終了後に開催しました。

受賞された皆様、誠におめでとうございます。

【満80歳以上で学部を卒業された方】

☆ 七 尾 誠 孝 さん(全科履修生)： 社会と産業コース

【エキスパートの認証を取得された方】

- ☆ 佐々木 潤 子 さん(全科履修生)： 次世代育成支援
- ☆ 齋 藤 文 夫 さん(選科履修生)： 自然系博物館活動支援
- ☆ 佐 藤 智 穂 さん(選科履修生)： 福祉コーディネータ、食と健康アドバイザー、心理学基礎
- ☆ 浅 井 冷 子 さん(全科履修生)： 計算機科学の基礎
- ☆ 相 馬 明日香 さん(全科履修生)： 福祉コーディネータ
- ☆ 高 田 冨 さん(選科履修生)： 心理学基礎、臨床心理学基礎

【秋田学習センター所長が特に必要と認める方】

☆ 浅 井 冷 子 さん(全科履修生)： 名誉学生(6コース修了)

【サークル活動等の団体で秋田学習センターへの貢献が大であるもの】

☆ 「歴史・民族・文化を学ぶ会」

※ご本人から同意をいただいた方の、氏名を掲載させていただいております。



所長表彰式 記念撮影



※新型コロナウイルス感染防止のため、撮影時のみマスクをはずして撮影しております。



倉林所長式辞



卒業生代表謝辞

2021年度第2学期卒業証書・学位記授与式卒業生代表謝辞

『放送大学卒業にあたって』

本日は学位記授与式を開催頂き、所長はじめ客員教員の皆様、事務局の皆様、心より感謝申し上げます。また、この場をお借りし協力してくれた家族にも感謝したいと思います。

私は放送大学に入学する前、会社帰りに東京都生涯学習の都民カレッジを楽しんでいました。それが2001年、突然閉校になり物足りなさを感じておりました。勤務に支障なく都民カレッジと同じように学べそうなのが放送大学。2003年4月、科目履修生として勤務地に近い文京学習センターに入学しました。学んだことは業務にそのまま実用できるとは限りません。会社や業界には独自のルールやノウハウもあります。とはいえ確かな基礎知識は必要です。応用や提案ができることもありました。

ジャンルを問わず興味のある科目選択を続けるうち、修得単位が増えたので、全科履修生に切り替えました。卒業をめざす科目選択は、第一に試験日が土日、第二にコースの専門科目、第三に過去の平均点が高いことを優先しました。また、自宅での学習は誘惑が多いので、なるべく集中できる視聴学習室を利用しました。面接授業では、学生の学ぶ目的もさまざま。程よい距離感でできる情報交換、共感や共有など、講義室はとても心地良い空間でした。8コマ目の質疑応答は、忌憚ないハラハラドキドキの討論になることもあり一番の楽しみでした。日の短い2学期は、自宅に近い多摩学習センターにも申し込みました。

2018年3月、建設業の会社を定年退職になり、秋田学習センターに転入しました。西田所長、事務局の方にご配慮お力添えを頂き、手続きはスムーズにさせて頂きました。ありがとうございました。コロナの影響もあり秋田学習センターでのスクーリングは1度しか叶いませんでしたが、単位認定試験では自宅受験だからこそ、諦めず時間をかけて取り組めた問題もあります。

『放送大学学歌』♪まなぶのはたのしみ♪♪知ることはよろこび♪
身近にもあふれるメディア情報、めまぐるしく変動する社会情勢に、偏らず惑わされないように、今できることを求め続けたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

2022年4月9日 卒業生代表 浅井 冷子

2022年度第1学期 ご入学おめでとうございます！

2022年度第1学期入学された284名の皆様、ご入学おめでとうございます。
4月9日（土）、秋田学習センターにおいて「2022年度第1学期入学者の集い」が開催され、入学された方のうち55名が参加されました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



入学者の集いの様子（学長メッセージ）

秋田学習センター入学者数
（令和4年4月14日現在）

【教養学部】

全科履修生	67
選科履修生	58
科目履修生	32
特別聴講生	108
合 計	265

【大学院】

修士全科生	2
修士選科生	13
修士科目生	4
合 計	19

※ 今回入学されたお二人からご寄稿いただきました。

『学びへの挑戦』

【選科履修生】 熊谷 真弓

以前から、雑誌や新聞等で放送大学の名前は目にし興味がありました。ただ、日々の子育てや生活の忙しさに追われ、学習内容等を調べるまでには至りませんでした。

上の娘は既に県外で社会人、下の娘が4月から高校生になり、一緒に行動する機会が減ったことで、一人の時間が以前より持てるようになりました。ですが、いざ何かしようと思ってもやりたい事が浮かばなかったのです。

ふと、受験勉強をしている娘を見て、私も何か学びたいと思ったことを思い出し、放送大学で学ぶことに挑戦しよう！と決めました。心理学について学んだ事がないので、学習についていけるか不安はありますが、人の心や行動について興味もあり学びたいという気持ちは強いです。

皆様にご指導いただきながら、無理せず進んで行けたらと思っています。
よろしくお願いいたします。

『情報コースを学ぶ』

【科目履修生】 寒河江 喜紀

この度、初めて放送大学にて情報コースの学びを始めることにしました。

私はこれまで、病院の薬剤師として勤務し、その後調剤薬局に勤務していました。その間、薬の情報活動を担当しました。その中で、情報の意味と価値についてはある程度は知っているつもりでした。次々に新薬が承認されて、処方に応じて患者には薬の説明を行いました。自己注射の薬剤、副作用のある強い薬剤等も多数出ています。最近では薬品の流通にて出荷調整や在庫管理等の情報も加わり薬品情報に対して敏速な対応が求められています。そこで情報管理、在庫管理等の適切な社会を支えているシステムとその運用、情報セキュリティ等再度学び直すべきことを痛感しました。これまでは、独学でパソコン設定、ネットワーク管理等を学んでいましたが、正式に学び直しをして正しい情報処理の在り方を知り、今後に活かしたいと思います。情報の意味と価値が益々大きくなる時代です。しっかり学習し正しい理解のもとで情報に関わりたいと考えています。

よろしくお願いいたします。

西田前所長より退任のご挨拶



『退任にあたって』

西田 眞

2017年4月、秋田学習センター所長に任ぜられ、いつの間にか5年経過しました。この間、学位記授与式・入学者の集い、学生交流会、研修旅行、学修相談、講習会等、各種行事を通じて多くの学生と触れ合うことができました。また、連携セミナー、講演会、さまざま展示会、そして広報活動の訪問先でも素晴らしい出会いを得ることが出来ました。実のところ、セミナーや講演会の会場、研修旅行で出向く史跡や歴史・文化施設は初めて訪れる場所が殆どで、いつも興味を持って楽しく出向きました。過去訪れたことのある場所は、平成30年度の研修旅行で訪れた盛岡城址だけです。盛岡城（不来方城）は故郷岩手を離れてから訪れることもなく、50年を経た後に研修旅行として再訪できようとは思いませんでした。懐かしい思いで散策させて頂きました。

人と時空間を共有することは気持ちや考えを整理する上で大切な機会であり、土地に入るとは、その息吹と歴史・文化を感じることが豊かな人生に繋がると思っております。放送大学に至るまで、自身その通りに過ごせたか、はなはだ疑問です。しかし、放送大学の学生の皆さんや出会った多くの方と会話を重ねる度に、学びに向かう強い思いに感化され、教えられることの多い刻を過ごさせて頂きました。

2020年1月以降、新型コロナウイルスの感染拡大により、放送大学の活動は様々な制約を受けていますが、学生の学ぶ姿勢はこれまで以上に強くなっていると感じます。

学生の皆様には健康に留意され、学ぶ目的が成就されますことを切に祈念しております。



名誉学生表彰 浅井冷子さんと西田前所長

西田前所長・事務職員石川勉さん退任の花束贈呈
スタッフ一同で記念撮影



2021年度「秋田をまなぶ講座」の様子



2021年度Zoom講習会の様子



客員教授退任のご挨拶

令和4年3月末をもちまして、今野和彦先生が客員教授を退任されました。今野先生は、「コンピュータとサイエンスゼミ」を5年間担当され、また学修相談にもご尽力いただきました。改めてお礼申し上げます。

※退任にあたり、今野先生よりメッセージをいただきました。



秋田大学名誉教授 今野 和彦

令和4年3月末をもちまして、5年間務めました放送大学秋田学習センター客員教授を退くことになりました。本センターには、様々な学生がおられますがいずれの方々も時間をやりくりし、学問を探究する姿には心から敬意を表します。また、面接授業や単位認定試験の際の皆さんの真剣な取り組みも心に残っております。

私はコンピュータサイエンスゼミを5年間担当しておりましたが、その間コンピュータの内部や動作の原理、通信とインターネットそして機械学習、AI まで広く浅くお話をしてきました。最初は授業のようなつもりでおりましたが学生の方から多くの質問や問いかけがあり、最近は話題を提供して学生さんと議論し合うという形に変化してきました。私自身も学ぶことが多く有意義な時間を持てたと思っております。

最後に、西田所長をはじめセンターの皆様方には大変お世話になりました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

皆様の今後のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

新任客員教授のご挨拶



秋田大学大学院
理工学研究科教授
田子 真

今年度より客員教員を務めることになりました、秋田大学理工学部の子田真(たごまこと)と申します。専門分野は「伝熱工学」です。工学の中でも熱・物質移動に係わる問題を対象とする分野です。現在は、地中熱交換器による地熱エネルギー抽出、ヒートポンプシステム、水溶液の凍結・融解に関する研究を行っています。

出身は、群馬県高崎市です。かかあ天下と空っ風で有名な上州のやくざ者ですが、鬼平犯科帳の長谷川平蔵を師と仰いでいます。映画は「男はつらいよ」が大好きで高校時代から正月とお盆の上映を楽しみにしていました。渥美清亡き今は、ビデオ(全48巻)を見ながら、寅さんを取り巻く人情味豊かな人間関係に心を癒されています。幸か不幸か、同郷の同級生の女性を妻にしましたので、御多分に洩れず家では小さくなって過ごしています。

人生100年の時代が来ているようですが、そんなに長生きできる自信はもちろんありません。還暦を過ぎてから、後は余生と思って悔いのないよう生きていきたいので、皆さんと楽しく学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

☆「熱の流れを可視化するゼミ」を開講しております。

2022年度第1学期面接授業について

面接授業とは、教養学部生が学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から対面により指導を受ける授業です。科目登録の結果、定員に空席がある科目については追加登録を受け付けます。

面接授業の受講にあたっての留意点

2022年度第1学期の面接授業も、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から秋田県内にお住まいの方に限定し、各種感染予防策を講じ対面により実施しております。学生の皆様には、ご理解いただきご協力くださるようよろしくお願いいたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、第1学期面接授業の閉講、授業形態を対面式からWeb方式に変更等の措置があり得ることをご承知おきください。



秋田学習センター2022年度第1学期面接授業 受講学生の皆様へのお願い

1. 秋田学習センターに来られる前（自宅等での）の諸注意

- ☐ 以下の事項に該当する場合は、自主的に受講を見合わせてください。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
 - ・過去14日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合



2. 面接授業のため秋田学習センター来所時の諸注意

- ☐ 建物内ではマスク着用をお願いします。
- ☐ エレベーター内の3密禁止（4人まで）に協力ください。可能であれば階段の利用をお願いします。
- ☐ 4階ホールでのタブレット型サーマルカメラによる検温に協力ください。
- ☐ 熱がある方は再度体温計で検温し、37.5℃以上あった場合直ちに帰宅し、かかりつけ医に電話相談またはあきた新型コロナ受信相談センター（018-866-7050）に連絡し指示に従うとともに、その結果を当センターに報告ください。
- ☐ 建物内の移動は左側歩行をお願いします。
- ☐ 講義室出入口では消毒液で手指の消毒に協力ください。
- ☐ 講義室内はソーシャルディスタンス確保のため、指定された席に着席ください。ロッカーも指定番号を利用ください。
- ☐ 講義室では大きな声で会話せず、咳エチケットを厳守してください。
- ☐ 休憩時間には入り口ドアを全開し、空気の入替を行いますので協力ください。
- ☐ トイレの利用時は3密防止に努め、手洗いの励行に協力ください。
- ☐ 指定された場所以外での飲食は原則禁止します。飲食時は黙食（黙って食事する）とし、マスクをはずした状態での会話は控えてください。
- ☐ その他、建物内でのソーシャルディスタンス確保に協力ください。
- ☐ 講義終了後、帰宅の際は3密を避け階段の利用に協力ください。
- ☐ 学習センター利用後2週間以内に新型コロナウイルスに感染していた場合は、速やかに学習センターに報告及び事情聴取に協力ください。

追加登録を受付しております

☆追加登録を行っている科目は次のとおりです。



科 目 名	講 師	定員	授業実施日	追加募集の有無	不測の事態の対応
情報化社会と高等教育	苑 復傑 (放送大学・教授)	30	4/23,4/24	有	閉講
韓国・济州島と日本の近代	高村 竜平 (秋田大学教育文化学部・准教授)	30	5/7,5/8	有	Zoom
感じて学ぶ数学	小林 真人 (秋田大学大学院理工学研究科・准教授)	30	5/14,5/15	有	Zoom
市民のための消費者教育入門	加納 隆徳 (秋田大学教育文化学部・講師)	30	5/21,5/22	有	Zoom
乳幼児期における食行動の心理学	瀬尾 知子 (秋田大学教育文化学部・准教授)	24	5/21,5/22	有	閉講
冷戦とアメリカ映画	宮本 陽一郎 (放送大学・教授)	30	5/28,5/29	有	閉講
温泉水の地球化学	石山 大三 (秋田大学大学院国際資源学研究科・教授)	15	6/4,6/5	有	閉講
英国文化を通じて英語を学ぶ	大西洋一 (秋田大学教育文化学部・准教授)	30	6/11,6/12	有	Zoom
電磁波工学―基礎と応用―	淀川 信一 (秋田大学大学院理工学研究科・講師)	30	6/18,6/19	有	Zoom
批判的読解入門	小倉 拓也 (秋田大学教育文化学部・准教授)	30	6/25,6/26	有	Zoom
看護研究のすすめ方	工藤 由紀子 (秋田大学大学院医学系研究科・准教授)	24	6/25,6/26	有	閉講
はじめての天文学	上田 晴彦 (秋田大学教育文化学部・教授)	30	7/2,7/3	有	Zoom
(追加開講) 心理学実験 3	中野 良樹 (秋田大学教育文化学部・教授)	22	7/9,7/10	有	閉講
中国・台湾映画における「日本」	羽田 朝子 (秋田大学教育文化学部・准教授)	30	7/9,7/10	有	Zoom

※上記科目は、4月16日(空席発表日)現在の追加登録科目です。窓口で空席状況を確認の上、お申し込みください。

先着方式の受付

- ①学習センターの窓口で申請…申請書・授業料・学生証をご持参ください。申請書は、学習センターウェブサイトまたは窓口にございます。
- ②郵送による申請…申請書・学生証の写し・授業料・返信用封筒(84円切手貼付・宛名明記)を全て同封の上、現金書留にて郵送してください。(感染拡大防止のため、郵送での受付を推奨します。)

【受付期間】4月21日(木)13:00～7月2日(土)までの間、希望する面接授業の開講日の1週間前
【受付時間】9:15～17:00 (ただし、12:00～13:00昼休みを除く)

※受付期間内でも定員になり次第締切となります。

※空席数の確認については、教務情報システム(システムWAKABA)や学習センター掲示板で確認、または事務室へお問い合わせください。

「秋田をまなぶ講座シリーズ2022」の 開催日程が決まりました！

今年度は、6月26日(日) きららとしょかん明德館から始まり、全4回開催する予定です。
お申し込み方法はチラシ裏面に記載されておりますが、コロナ収束が未だ見えない状況
です。開催が中止もしくは延期される場合もありますので、受講希望者は秋田学習センター
ウェブサイトで必ず確認してください。

- ・第1回 6月26日(日) 「矢田津世子『神楽坂』とその時代」
きららとしょかん明德館(申し込みは6月7日からです。)
山崎 義光 (秋田大学教育文化学部准教授)
- ・第2回 7月 9日(土) 「地域振興の先駆者賀藤景林の足跡と遺産」
能代市立能代図書館
脇野 博 (岩手大学教学マネジメントセンター元教授)
- ・第3回 9月24日(土) ～ふるさとの「誇り」を目指して～
「まんが美術館の新たな挑戦！！」
横手市増田地区多目的研修センター
大石 卓 (横手市増田まんが美術館館長)
- ・第4回 10月15日(土) 「阿仁鉱山と院内銀山の結びつき」
秋田県立博物館
今井 忠男 (秋田大学大学院国際資源学研究科教授)

* お申し込みは、チラシ裏面の「FAX受講申し込みシート」をお願いします。

2022年度第2学期学生募集について

※10月入学生を6月から募集します！！

◆出願受付期間 6月10日(金)～9月13日(火)

放送大学秋田学習センターの今学期4月新入生は、一昨年比122%増となり、
全国でも屈指の伸び率となりました。これからも自分で勉強のスタイルを決められ
る放送大学の素晴らしさを、一人でも多くの方々に知っていただきたいと思っ
ておりますので、**学生の皆様からも、お近くの方々へ放送大学の特色を発信して
いただきたく思います。どうかよろしくお願いします。**

重要！

2022年度第1学期単位認定試験が Web受験方式に変わります

放送大学では、新型コロナウイルス感染拡大を契機に単位認定試験の実施方法の改善に取り組んでおり、2022年度第1学期単位認定試験（2022年7月実施）については、Web受験方式（一部科目のみ郵送受験方式で実施）にて実施します。

①試験期間（Web 受験方式）：2022年7月15日（金）9:00～7月26日（火）17:00

②実施方法（Web 受験方式）

・自宅等からインターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・回答提出を行います。

・1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）

Web単位認定試験体験版について（2021年12月下旬～試験期間前）

現在、Web 単位認定試験システムの体験版が利用可能です。実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定のパソコン等から試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。

Web 単位認定試験の受験にあたっては、放送大学ウェブサイトのトップページから「システム WAKABA」にアクセスする必要があります。その際、「ID」と「パスワード」が求められます。「システム WAKABA」にログインできない場合は、秋田学習センター（018-831-1997）へご連絡ください。 ※初期パスワードは必ず変更してください。

Web単位認定試験体験版の操作機会提供について

単位認定試験までに必ず体験版の操作を行っていただくこととしておりますが、自宅等にインターネットの環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により自宅等での操作体験が困難な方には、学習センターで操作体験機会を提供します。

自宅等での Web 単位認定試験の受験が困難な方は、申請を行うことで Web 単位認定試験を学習センターで受験することができます。2022年4月1日～5月23日《必着》までに、放送大学本部から届く「学習センター受験申請書」を郵送で申請してください。

※2022年度第1学期単位認定試験の実施方法などの詳しいお知らせは、放送大学ウェブサイト、放送大学から送付の資料などでご確認ください。

秋田学習センターにおけるWeb単位認定試験体験版の操作機会提供について

自宅での操作体験が困難な方を対象に、秋田学習センターで操作体験会を開催します。

日 時： ①6月18日（土）10:00～12:00 ②6月18日（土）14:00～16:00

③6月19日（日）10:00～12:00 ④6月19日（日）14:00～16:00

⑤6月22日（水）10:00～12:00 ⑥6月22日（水）14:00～16:00

⑦6月23日（木）10:00～12:00 ⑧6月23日（木）14:00～16:00

⑨6月29日（水）10:00～12:00 ⑩6月29日（水）14:00～16:00

※各回とも同じ内容です。空席のある場合は複数回の参加も可能です。

定 員： 各回とも16名（定員を越えた回については、個別に日程変更をお願いする場合があります。）

場 所： 秋田学習センター実習室

予約方法： 参加希望日の前日までに秋田学習センター窓口または電話（018-831-1997）で事前予約してください。

※パソコン操作が不安の方は、この機会にぜひご参加ください。

特に「学習センター受験申請書」を提出し、秋田学習センターでの受験希望の方は必ずご参加ください。



視聴学習室・図書室からのお知らせ

放送教材およびインターネット授業視聴用ノートパソコンの使用について

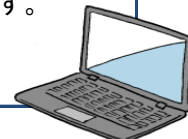
授業の内容が収録された放送教材(DVD・CD)を視聴学習室・図書室で視聴することができ、またインターネット授業視聴用ノートパソコンを利用し授業を視聴できます。

*視聴したい場合は、カウンターまでお申し出ください。

*センター内のインターネット授業視聴用ノートパソコンだけでなく、自分のPC・タブレット・スマホをセンター内のWi-Fiに接続できます。ただし、登録してID・パスワードを取得する必要があります。

*センター内の視聴用端末などでの利用は、インターネット配信による放送授業のみです。

※詳細(利用申請・手続き)につきましては、事務室にお尋ねください。



単位認定試験問題公表について

2021年度第1学期・第2学期の試験問題は、インターネットで閲覧することができます。視聴学習室・図書室のパソコンからはプリントアウトできません。

室内で、試験問題(紙)の閲覧もできます。ただし、コピーはできませんので、ノートに書き写すか、カメラで撮影してください。なお、各自のUSBメモリなどへのダウンロードは可能です。

横手視聴施設について

横手駅前にある、横手交流センター²(わいわい)ぷらざ1階に、放送大学の教材が視聴できる部屋がありますのでご利用ください。

ただし、この部屋に配架されている教材は、学生からリクエストがあった科目だけです。リクエストをしてから教材が横手に届くまでに、1ヶ月半程度かかる場合もありますので、急ぐ方はインターネット配信をご利用ください。

郵送による放送教材の貸出について

BS放送が受信できないまたはインターネット環境がないなど、ご家庭に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材(DVD・CD)を郵送にて放送大学本部からご自宅に取り寄せることができます。

◎貸出をすることができる放送教材は次のとおりです。

(a) 学期の初めから単位認定試験期間終了まで

- ・履修している科目
- ・再試験を受験する科目
- ・特別講義

(b) 単位認定試験期間の翌日からその学期の終了まで

- ・全ての科目
- ・特別講義

※詳しくは、「利用の手引」の6～7頁をご覧ください。

【貸出期間および貸出数について】

貸出期間	20日間
貸出数	5巻以内

※上記の日数には放送大学本部からの発送日および返却到着日を含みます。

※視聴学習室・図書室の利用について

- ・ロッカーおよび視聴学習室・図書室における座席は事務室窓口で受付の際、指定しますので協力ください。
- ・ヘッドフォンを利用される方は、図書受付カウンターに申し出てください。感染防止の観点から自分で所有するヘッドフォン/イヤホンを持参して使用することをおすすめします。
- ・図書・放送教材(DVD/CD)・ヘッドフォンなどご使用後は、すべて返却ワゴンに返却してください。返却後、消毒作業を行います。



学習センター開所時間のお知らせ

《 開 所 時 間 》

期 間	曜 日	視聴学習室・ 図書室	事務室 窓口受付
2020年 10月1日 ～ 当面の間	午前	9:30～12:00	9:15～12:00
	午後	13:00～17:00	13:00～17:00

※12:00～13:00は、昼休みおよび消毒作業時間となります。

来所の際は、必ず事務室窓口で受付を行ってください。

視聴学習室・図書室利用またはゼミの参加なども事務室窓口にて、学生証を提示の上、体温測定を受け健康状況を申告してください。

- ・体調がすぐれない場合は、来所をご遠慮ください。
- ・マスクを着用してください。
- ・アルコール消毒液で手指を消毒してください。
- ・「3密」にならないよう、ご協力ください。

学生証の交付・更新について

学生証は、単位認定試験の受験(センター受験)、視聴学習室・図書室の利用、面接授業の追加登録、各種証明書発行の際に必要です。所属学習センター窓口で、必ず発行・交付を受けてください。新規および継続入学の方は「入学許可書」を、全科履修生で有効期限切れ更新の方は「旧学生証」を提示してください。

【有効期限】全科履修生(2年間)、選科履修生(1年間)、科目履修生(半年間)

有効期限が切れた学生証は無効です。学籍を継続する場合(休学中含む)や再入学された場合は、必ず新しい学生証を受領してください。

キャンパスメールについて

「キャンパスメール」(学籍番号@campus.ouj.ac.jp)は、Webブラウザを利用した電子メールシステムです。

- ・放送大学本部および学習センターからの修学関連事項の連絡
- ・学生から放送大学本部および学習センターへの連絡手段
- ・メール機能としての活用

放送大学ウェブサイトが、リニューアルしました。

※放送大学ウェブサイト→在学生の方へ→キャンパスメール

キャンパスメール

緊急時のお知らせや面接授業
(Zoomの招待URL)など、大事な
お知らせを配信します。



事務室からのお知らせ

システムWAKABA等のパスワード変更について

システムWAKABAをご利用の際、パスワードの初期設定を変更する必要があります。

※初期パスワードは、一定期間を過ぎますとシステムにログインできなくなります。

※初回ログイン時に必ずパスワードの変更をお願いします。

システムの利用を再開したい場合や変更したパスワードを忘れてしまった場合は、学生サポートセンターにご連絡ください。

【問い合わせ先】電話番号 043-276-5111

通信指導について

通信指導とは、授業の一定範囲から出題された問題の答案を提出して、担当教員の添削指導を受けることです。通信指導合格により単位認定試験の受験資格が得られます。

☆「提出型」問題の答案を放送大学本部へ提出します。

☆「自由型」問題は自学用です。提出の必要はありません。

通信指導提出期間 5月 9日(月)10:00～5月31日(火)17:00(web)
5月16日(月)～5月31日(火)本部必着(郵送)

※問題は印刷教材と一緒に送付していますが、一部の新規開設科目については別に送付する場合があります。

問題が5月6日(金)までに届かない場合は放送大学本部(043-276-5111 総合受付)へ連絡してください。

※通信指導の添削結果は放送大学本部から1科目ずつ送付され、その可否は同時期に別に送付される「受験票」によって通知されます。添削結果より先に受験票が届く場合もあります。

※択一式科目(併用式科目の択一部分)の添削結果が7月11日(月)まで、記述式科目(併用式科目の記述部分)の添削結果が7月14日(木)までに届かない場合は放送大学本部(043-276-5111 総合受付)へ連絡してください。

※7月8日(金)になっても単位認定試験の受験票が届かない場合、あるいは紛失した場合は放送大学本部(043-276-5111 総合受付)へ連絡してください。

※提出については一部の科目を除き、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる『web通信指導』が利用可能です。『web通信指導』で問題の提出(送信)を行った場合には、郵送による提出は不要です。

対象科目・受講方法についてはシステムWAKABAウェブサイトをご覧ください。



夏季集中科目履修生「学校図書館司書教諭講習」の募集について

募集要項をご希望の方は事務室までご連絡ください。

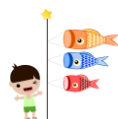
なお、放送大学ウェブサイトから募集要項の請求もできます。

【出願期間】2022年5月1日(日)～5月31日(火)

今後のスケジュール



5月



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 1日 夏季集中科目履修生(司書教諭)出願受付開始 (～5/31)
同時双方向Web授業開始(～8/31)
- 7・8日 面接授業 『韓国・済州島と日本の近代』
- 9日 通信指導受付開始(Web)
- 14・15日 面接授業 『感じて学ぶ数学』
- 16日 通信指導受付開始(郵送)
- 21・22日 面接授業 『市民のための消費者教育入門』
『乳幼児期における食行動の心理学』
- 28・29日 面接授業 『冷戦とアメリカ映画』
- 31日 通信指導提出期限(郵送:本部必着、Web17:00まで)



6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 4・5日 面接授業 『温泉水の地球化学』
- 10日 第2学期学部、大学院修士選科生・科目生出願受付開始(～9/13)
- 11・12日 面接授業 『英国文化を通じて英語を学ぶ』
『心理検査法基礎実習』
- 18・19日 面接授業 『電磁波工学—基礎と応用—』
秋田学習センターにおけるWeb単位認定試験体験会(第1回～4回)
- 22・23日 秋田学習センターにおけるWeb単位認定試験体験会(第5回～8回)
- 25・26日 面接授業 『批判的読解入門』
『看護研究のすすめ方』
- 29日 秋田学習センターにおけるWeb単位認定試験体験会(第9回～10回)



7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 2・3日 面接授業 『心理学実験3』
『はじめての天文学』
- 9・10日 面接授業 『中国・台湾映画における「日本」』
『心理学実験3』
- 15～26日 学部・大学院単位認定試験(Web,郵送受験方式)
- 22日 臨時閉所日
- 26日 臨時閉所日

■ … 閉所日

■ … 単位認定試験日
(7/15～7/26)

8月

- 12日 卒業研究新規履修申請(～8/18必着)
- 12～14日 センター閉所日(夏季臨時閉所)
- 15日 第2学期科目登録申請受付(～8/30郵送、～8/31Web)

※予定は変更する場合がありますので、学習センターウェブサイト等の
広報でご確認ください。

